

中学校での全員給食が始まります

9月から、中央区の中学校6校で全員給食が始まりました。小学校と同様にごはんもおかずも温かく、量を調節することもできます。さらに、これまで提供のなかったパン(週1回程度)や要望の多かったスープや汁物も、年間を通して提供していきます。今後対象校を順次拡大し、2026年1月には市内全ての中学校が全員給食となる予定です。

今後の予定

2024年 10月	中央区 1校・須磨区 3校
2025年 1月	須磨区 8校・垂水区 11校
2025年 4月	長田区 6校・西 区 13校
2026年 1月	東灘区 7校・灘 区 5校 兵庫区 5校・北 区 16校



震災30年「ともしびプロジェクト」

阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えるにあたり、各学校では「ともしびプロジェクト(※)」と題して、震災の記憶や学びを継承していくため、学校防災アドバイザーをはじめ、大学や民間企業、地域などと連携しながら、子供たちの主体的な学びを展開しています。その中から、西区の井吹西小学校の取り組みを紹介します。

●「自分だけの防災セットを作ろう」

井吹西小学校では、大阪公立大学の学生をゲストティーチャーに迎え、日常的に使用することができる防災セット作りを行いました。

子どもたちが各自で選んだ防災グッズをもとに意見交換することで、普段からの備えが大切だと気付くことができました。

ぜひ、ご家庭でも非常時に必要なものを話し合い、防災セット作りに取り組んでみてください。

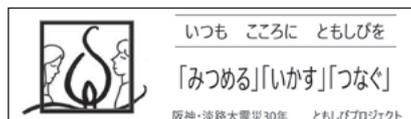


▲グループで意見交換



▲児童が選んだ防災グッズ

※「ともしびプロジェクト」とは
震災を振り返り、防災意識を高めていくため、「いつも ところに ともしびを」を合言葉に、1年間を通して地域・学校などのコミュニティ単位で防災教育を実践する活動です。



全国学力・学習状況調査の結果が発表されました

文部科学省が4月に行った「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されました。今後、結果を検証して、児童生徒一人ひとりに応じた指導の充実や授業改善を図っていきます。



調査結果の概要

●対象

全国の小学校6年生・中学校3年生

●調査内容

小学校：国語・算数、中学校：国語・数学

●教科の調査結果

小学校：国語・算数ともに全国平均と同水準でした。

中学校：国語で昨年より改善が見られ、数学は全国平均を上回りました。

〈各教科の平均正答率〉

	教科	R6 年度			R5 年度
		本市	全国	比較	全国比較
小学校 6年生	国語	68	67.7	+0.3	+1.8
	算数	64	63.4	+0.6	+1.5
中学校 3年生	国語	58	58.1	-0.1	-1.8
	数学	55	52.5	+2.5	+1.0

2025年度から使用する中学校の教科書を決定しました

新しい教科書では、資料や解説動画等のデジタルコンテンツが豊富に用意されており、子供たちが学習用パソコンからアクセスし、興味・関心に応じて自分のペースで学びを進めることができるよう、様々な工夫がなされています。

●採択の基本的な考え方

本市では、確かな学力、豊かな心を養い、「心豊かに たくましく 生きる人間」の育成を目指しています。その実現に向けて策定した教育課程基準等に則して、全発行者の教科書の調査研究を行い、採択しました。

●採択にあたっての観点

知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、探究する意欲の向上につながる工夫やユニバーサルデザインへの配慮（図版・文字の大きさやレイアウト・色彩等）といった観点から採択しました。



▲国語、美術の教科書
国語：東京書籍「新編 新しい国語2」表紙
美術：光村図書出版「美術1」表紙

〈採択結果〉

国語：東京書籍	書写：光村図書出版	社会（地理）：帝国書院	社会（歴史）：帝国書院
社会（公民）：東京書籍	地 図：帝国書院	数 学：数研出版	理 科：新興出版社啓林館
音楽（一般）：教育芸術社	音楽（器楽）：教育芸術社	美 術：光村図書出版	保 健 体 育：大修館書店
技 術：開隆堂出版	家 庭：東京書籍	英 語：東京書籍	道 徳：Gakken

ICT教育を知ろう！「KOBE × GIGAフェス」(保護者向け)

社会のデジタル化が加速している今、身につけるべき力とは何か、学習用パソコンを授業でどのように活用しているのかなど、保護者の皆さんが学べるICT教育イベントです。お子様も一緒に参加できます。

日 時：11月23日(土・祝) 10:00～15:00

場 所：神戸市立なぎさ小学校
(神戸市中央区脇浜海岸通2-4-1)

参加費：無料

講演会・ワークショップ	各種体験コーナー	模擬授業体験(小学校)
安心・安全なICTの活用について学ぼう	○学習用パソコン活用体験 ○プログラミング体験 (ドローン、ロボット等)	学習用パソコンを活用した授業の「今」を体験 ○英語(ALTの先生と英語コミュニケーション) ○理科(学習用パソコンを活かした理科実験)

- ・開催時間や内容は調整中です。変更となる場合があります。
- ・参加申し込み方法やイベント詳細は、神戸市イベント情報(すぐる)等でお知らせします。

コミュニティ・スクールの推進に向けて

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校運営にあたって保護者や地域等と連携し、子供たちの学びや成長を支える重要な仕組みです。本市では、各学校において、コミュニティ・スクールの取り組みを進めています。今回は、長田区の高取台中学校の取り組みをご紹介します。

無料学習塾の取り組み ～中学生の学びを地域で支える～

社会福祉法人やNPO法人が企画、高取台中学校の学校運営協議会が協力して、学校外での学習機会を十分に得られない中学生を対象に、無料学習塾を開催しています。

中学生の学びを地域で支えていく取り組みです。

R5.7 スタート **しんせいCOCO学習室**

対 象: 経済的な事情などにより、学校外での学習機会を十分に得られない中学生

日 時: 毎週水曜 18:30～20:20

場 所: 五位の池児童館

運営する社会福祉法人施設長も学校運営協議会に参加し、情報共有を行っています。講師やスタッフ、地域の大人たちが生徒一人ひとりに寄り添った関わりを目指しています。



R6.5 スタート **たかだいスタサポ**

対 象: 高取台中学校3年生(原則)

日 時: 毎週火曜・木曜 17:30～19:00

場 所: 高取山地域福祉センター

NPO法人と協働し、開催しています。学校運営協議会では、高取台中学校を卒業した高校生や大学生にボランティア募集の呼びかけを行うなど、地域で支える塾を目指しています。



学校ボランティア(学校支援員)を募集しています

市立小中学校等では、多くの学校ボランティアの方に活躍いただいています。子供たちのサポートに興味のある方は、教育人材センターにご連絡、ご相談ください。

●学校ボランティアとは

- 主に学習補助や部活動の指導、宿泊行事・校外学習の引率などを行います。
- 特別な資格は不要です。
- 「学校ボランティア はじめてみよう相談会」を開催します。
開催日: 10月22日(火)～25日(金)



詳細はこちら

●ボランティアの登録方法

登録フォーム 右の二次元コードから登録フォームに必要事項を入力してください

電 話 教育人材センター
TEL: 984-0741
平日 9:00～17:00



登録フォーム

●活動紹介



岩岡小学校 龍野さん

活動内容

活動は週2回、8:30～13:30で、特別支援学級や交流学級で、授業の補助をしています。給食も子供たちと一緒に食べています。

きっかけ

中学校の理科教員の次男から、理科アシスタントのことを聞き、神戸市教育人材センターの面談に行きました。そこで学校には様々な支援の形があることを知り、中でも最もニーズが高い特別支援教育のボランティアをすることになりました。

活動してみても

以前は製薬会社の研究や受託分析会社の事務に従事し、人と接することが少なかったのですが、子供と関わる活動をしているのが信じられないです。学校は、様々な個性のある子供がおり、一人ひとり対応が異なります。アドバイスをした子供が一生懸命頑張ることができたり、楽しく活動できたりする時がうれしいです。

今後の市立幼稚園の方針を策定しました

少子化の進行と保育園へのニーズ移行が急速に進む中、幼稚園の園児数は年々減少しており、効果的な集団保育の継続が難しい園が出てきています。

こうした課題に対応するため、「今後の幼児教育・保育における市立幼稚園について(方針)」を策定しました。この方針のもと、市立幼稚園の再編や全市の公・私立の認定こども園・幼稚園・保育園での幼児教育・保育をバックアップしていく拠点としての機能強化に取り組みます。

●方針の概要

- 集団保育の確保、幼稚園就園ニーズを踏まえた再編
- 拠点としての機能強化(全市の教育・保育の質向上、特別支援教育、幼保小接続)
- 3年保育の拡充(未実施の3区で実施)



詳細はこちら

就学援助は年度の途中でも申請できます

お子様が小学校・中学校に在籍しており、教材や給食などの費用にお困りの家庭に援助を行っています(所得などの要件あり)。失業や収入減少で、今年の総所得が基準額を下回る見込みの方も対象になります。詳しくは、4月に学校から配布した「新規申請受付のお知らせ」(ピンク色)または下の二次元コードからご確認ください。

●申請方法

郵送申請または電子申請ができます。

※詳しくは、右の二次元コードから「申請方法」をご確認ください。

二次元コードからアクセスができない方は、学校にご相談ください。



詳細はこちら

学校生活に関する相談窓口

教育委員会では、学校生活に関する相談窓口を設置しています。学校生活の中での悩みごとがあれば、どんな小さいことでも抱え込まずに早めにご相談ください。

以下の窓口のほか、学校に相談しにくいこと、その他教育全般の意見や要望、どこに相談すればいいかわからないことは、「お困りごとポスト」へご相談ください。



相談窓口

相談内容	相談窓口	相談方法
学校・教育についてのお困りごと (いじめ・不適切指導・性被害・学校生活全般)	教育相談室	電話相談 0120-790-783(フリーダイヤル) 078-360-3152(直通) 月曜～金曜[9時～17時]
		面接相談 078-360-3150[予約制] 火曜～金曜[10時～12時、13時～17時]
特別支援教育	特別支援教育相談センター	電話相談 078-360-2160 月曜～金曜[9時～17時]
不登校	不登校支援相談センター	電話相談 078-366-0123 月曜～金曜[9時～17時]
子供向けの相談窓口	こうべっ子悩み相談	電話相談 0120-155-783(フリーダイヤル)[24時間受付]
	ひょうごっ子SNS悩み相談	学校で配られるチラシやカードをご確認ください。

教育委員会へのご意見などは「お困りごとポスト」
またはTEL:984-0608 FAX:984-0617でご連絡ください。

お困りごとポスト

